

中込 昭氏を偲んで

中込君の訃報を石巻出張中に菅原君より連絡受け大変驚きました。お通夜にはなんとか参加できました。3年前、船橋で菅原君と3人で歓談したのが最後となってしまいました。中込君の思い出としては建築学科というより彼が体育会乗馬部だったことにさかのぼります。当時乗馬部の阿刀田研二部長先生が応援団の副部長も兼任されていて、乗馬部と応援団に旧制第2高等学校の精神を引き継げるよう指導をいただいていたからでした。設計実習のときに彼に冗談に聞いたことがあります。なぜ君のような 静かな存在がキャプテンなのかねと。彼はいつものように静かに答えました。先輩や仲間から選ばれたのではなく、馬に選ばれたのだと。馬が不機嫌で暴れそうなときは、ぐいぐいと手綱でリードし、たまにはぶん殴ってっでも人間様のほうが偉いということを示すことが馬にも頼られる所以なのだ。当然、乗馬部が朝早く草を刈り餌遣りを時間厳守で行い可愛がっていることは私も聞いていました。馬術試合には応援団は出入禁止ということで、そのかわり、夜行で出発していく乗馬部員を仙台駅で夜半見送り壮行会をしてきたのを思い出します。いま、彼が天国にて、恩師や大先輩達に囲まれて、悠悠と過ごしていることを思い浮かべます。

東北大学応援団第15代団長 藤澤 啓一(24回生)